



学びの〈3軸モデル〉ってなに？

当たり前のように使われながら、じつは曖昧な「学力」。「学力」とは、いったいなんでしょう……。
「学力」を3つの要素にして明確にしている日能研に、朝日新聞「わかるわかる運動」が聞いてみました。

知識・技術

私力

運用力

商標登録：登録第4987293号

「シカクイアタマ」について、次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

かつてあるイギリスの経済学者は、「野菜は一人が1週間働けば十分な量になる」と言いました。また、生活を送るために十分なお金を手に入れる「ベーシックインカム」という取り組みを実験的に起こった地域もあります。さらに、「AI（人工知能）の発達によって不景気になる職業」も最近話題となりました。このように考えると、「人が働くのは当たり前」という考え方は大きく変わるのかもしれない。

「人が働くって働く」

「シカクイアタマ」は、脳を鍛えるためのゲームです。脳を鍛えることで、集中力や記憶力、判断力などが鍛えられ、学力がアップします。

中学入試問題 2019年（佐賀県）

「人が働くって働く」

「シカクイアタマ」は、脳を鍛えるためのゲームです。脳を鍛えることで、集中力や記憶力、判断力などが鍛えられ、学力がアップします。

電車額面広告「シカクイアタマをマルくする。」

SDGs (世界の未来を変えるための17の目標)

12 つの責任 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

4 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公正で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

ある和菓子店の成り立ちのお話を読み、文字体が異なる二種類ののれんから適していると思う方を選び、その理由を書く。

和菓子

和菓子

※自分の答えをつくる日能研のテスト問題

2019年、新たな一年がスタートしました。平成から新元号へ。新たな時代の幕開けとなる年でもあります。

この30年、教育の世界はすいぶん揺らいでいました。「落ちこぼれ」問題などから「知識の詰め込み」型の学びを脱し、「総合的な学習の時間」で代表される、人間としてのチカラを育む学びへ。国際比較調査による日本の子どもたちの「学力低下」がいわれ始めると、やはり「知識量を増やす」学びへと揺れ戻り……。重視すべきは「知識量」なのか、それとも「非認知(的)スキル※」を育む学びなのか……。さまざまな議論がなされるなか、日能研では2003年に〈日能研の3軸モデル〉という考え方を生み出し、発表しました。これは、「学力」を〈知識・技術〉〈運用力〉〈私力(ワタクシリョク)〉という3つの要素に分けて表現したもの。〈知識・技術〉は、学びを通して獲得

していくコンテンツ。〈運用力〉は、持っている知識・技術を状況に応じて使いこなすチカラ。〈私力〉は知識や技術の運用を自ら推進し、仲間とのつながりのなかで、自ら考え、判断し、表現し続けようとするチカラ。これらが三位一体となって、二次元・三次元的に形成するのが「学力」であると、日能研は考えます。決してブレることなく「子どもの学びを真ん中」にして考え続けてきたからこそ、形になったモデルです。

私学の中学入試問題が子どもたちに問うのは〈あなた自身〉。一日能研の電車内広告で長らく紹介し続けている通りです。それは、私学と子どもの対話の場。「あなたの考えは？ 意見は？ あなたはどんな人？」「私は、こう感じるよ、こう考えます」。決められた正解がない問題だからこそ、子どもが書いた解答を通して〈その子自身〉と出あうことができる。

それぞれの〈私〉が集い、学び合い、ともに〈私〉を自分で育てていく場——それが私学です。

SDGsで表されている世界が直面している複雑で曖昧な課題も、知識量だけで解決できるとは、もう誰も思っていないでしょう。一人で解決できるものではないとも。

必要なのは、豊かな体験、そのプロセスを、アタマとココロをフルに動かして、感じること、自ら考えること。都度ふり返って、次へと生かす、それを仲間と共有するチカラ。獲得した先達の知恵たる〈知識・技術〉を、どう獲得し、状況に応じて、どのように〈運用・活用〉したのか——うまくいったのはなぜ？ うまくいかなかったのはどうして？ 夢中になって、自分ごととして。失敗を恐れず、チャレンジし続ける。自分の思いや考えを伝える、相手の思いや意見に寄り添う、議論もする。臆することなく、〈私力〉を存分

に発揮して——プロセスで学ぶ。

日能研の〈3軸モデル〉を使って「学ぶ」を育てる。

学びの本質的な構成要素たる3本の軸。軸の先が矢印になっているのは、それぞれのチカラは「青天井」で伸びていくから。どれかに偏ることなく、どれも大切にしながら、軸でかこまれたキューブたる「学び」の体積を大きくしていくこと。——子どもたちの学びの「いま」、そして「未来」が見えてきます。

〈3軸〉を背景につくられた「未来の大人たち」が、自分で自分の学びを育てるテスト。

日能研の「全国テスト」で、どうぞ体験してください。

※「非認知(的)スキル」：「字が書ける」「計算ができる」など、IQや学力テストなどで測れるチカラを「認知(的)スキル」と呼ぶ一方で、IQなどで測れない内面のチカラを「非認知(的)スキル」と呼んでいます。具体的には、忍耐力や誠実さ、リーダーシップ、コミュニケーション能力など幅広い力や姿勢を含み、学習や仕事の成果など人生に影響を与えるものとして、いま世界的に注目されています。

〈未来の大人たち〉が育てたい学力を、形にしたモデル。

日能研経由、私学へ。——そして未来へ。

日能研 全国テスト

参加無料

1/14 祝月
小2 小3 小4 小5

【科目】2科目(国語・算数)
【会場】お近くの日能研各校
【時間】1回目 9:00集合
2回目 13:00集合
※一部、教室によって実施要項が異なります。詳しくはホームページでご確認ください。



保護者会同時開催!

今回のテストについて、そのねらいや今後の学びなど、詳しくお話しします!

テストの詳細・お申し込みは
日能研 検索
または
お近くの日能研へ!
以下のQRコードから!

学校行事などで都合がつかない場合はどうぞお気軽にご相談ください。

